

令和6年度 秋田県南地域介護労働懇談会の開催 秋田支部

開催日時: 令和6年10月23日(水曜日)13:30~15:30
会場: 大曲交流センター(大仙市大曲日ノ出町2-7-53)

テーマ・議題

- ①介護分野における「ICT・介護ロボット導入」による業務改善・職場定着等について(あきた介護業務「カイゼン」サポートセンター事業説明他)
- ②意見交換・情報の共有について
- ③その他

主な参加機関

秋田労働局、大曲・角館・横手・湯沢各公共職業安定所、秋田県長寿社会課、仙北・平鹿・雄勝各地域振興局、六郷高校、湯沢翔北高校、仙北市、横手市、湯沢市、大曲仙北広域町村圏組合、美郷町、羽後町、大仙市商工会、秋田県介護支援専門員協会(県南)大仙市・仙北市・湯沢市・羽後町各社会福祉協議会、全国介護事業者連盟秋田支部



主な内容等

1. 介護分野における「ICT・介護ロボット導入」による業務改善・職場定着等について

- ①介護現場での生産性向上が必要な背景と介護人材確保に向けた県の取組について
- ②あきた介護業務「カイゼン」サポートセンターの概要について
- ③生産性向上に向けた事業の概要について

2. 意見交換・情報の共有について

○大曲公共職業安定所～11/11介護の日に向け、全ハローワークで面接会などのイベントを実施する。ハローワーク職員の事業所訪問も実施し介護分野におけるマッチング支援に力をいれている。

○大仙市商工会～県議会議員と商工会の懇談で、人手不足に対する事例を報告した。今後、現場で必要とするものを総合的に掘り出していくこととした。

○六郷高等学校～福祉科を希望する生徒が減っている。求人票を見ながら、3年生と面談を実施したが、思いの外賃金が高いと感じている。生徒に働きがいのある職業として伝えたい。

○湯沢翔北高等学校～現場実習の受け入れ先確保に苦慮している。また、多くの事業所を展開している法人について就業場所を限定した求人が出せないか検討してほしい。

○湯沢市社協～訪問系が特に人材不足。新卒を採用しているが、なかなか定着しない。若い世代への介護の仕事の魅力を伝えている。

○秋田県介護支援専門員協会～ケアマネの心理的不安に対しての研修を実施。ICT導入で仕事の効率性を高めることを広めている。

○秋田労働局～11/11介護の日に向け介護就職デイ及び職場見学事業所を増やし、マッチング支援を行っていく。

○横手市(市民福祉部まるごと福祉課)～講演を通して、生産性向上が急務で、介護職員ファーストの考えが重要と感じた。介護の職種のイメージアップが必要。

○湯沢市(福祉保健部長寿福祉課)～県社協の奨学金、就職支援金等を利用促進に努め、介護職を目指す方々をサポートすることを今後も検討していきたい。

○介護労働安定センター秋田支部～サポートセンターの周知、また事業所から問い合わせがあった場合、サポートセンターへの取次ぎをお願いしたい。

事務局からのコメント

お問い合わせは、TEL018-853-5177 まで御連絡ください。 (公財)介護労働安定センター秋田支部